

1-13

平成 18 年 4 月介護保険改定における軽介護者の認定推移

総括：新予防給付導入がもたらした高齢者の生活の変化について

軽介護者の認定推移

在宅介護支援センター

支援センター・府中市立あさひ苑高齢者在宅介護支援センター

次 長・清野 哲男

東京都府中市朝日町3-17-1

TEL：042-369-0080

E-mail

FAX：042-365-4683

URL

今回の発表の施設
またはサービスの
概要

府中市立あさひ苑高齢者在宅介護支援センターは平成 5 年に特別養護老人ホーム併設で、介護保険開始とともに居宅支援事業も委託され、地域の要支援要介護高齢者の生活の安定化を図ってきた。

〈取り組んだ課題〉

- 地域の高齢者実態把握と経年の数値分析
- 自立支援の考え方に基づく介護保険改定が高齢者の生活にもたらす影響について、データをもとに追跡分析すること。

〈具体的な取り組み〉

- 新予防給付に基づく介護保険改定が決定した平成 17 年秋から、要支援・要介護 1 の高齢者についてデータを集積し、経年での認定結果を追った。
- 認定の変化によって、サービスプランや実生活にどのような変化が出たかを、事例をもとに分析した。

〈活動の成果と評価〉

- 軽介護者の実生活が介護保険制度の変化によってあぶりだされた。

〈今後の課題〉

- 分析したデータを下にして、保険者に軽介護者の実生活を提言し、今後の支援を協働で検討してもらう。
- 介護保険サービスと地域の社会資源の融合。
- 地域包括と連携して、新たなサービス開発。

〈参考資料など〉